

東部海浜開発事業についての疑問等

2007.4.27

指摘

- 他国の機関から中止を求められたらしいがその対応は
- 環境省の関与、要請
- 環境団体からの指摘事項
- 訴訟の経緯について
- 県外部監査人報告書について

現状

これまでの環境調査の結果について

泡瀬干潟の価値

- 干潟とは(定義) **済**
- 希少生物はどれだけいるか **済**
- 昔の干潟はどうだったか?
- 干潟に影響を与える要因
- 環境について、地元から見た価値(地元の価値)の整理が必要 **済**
- 今のままだと干潟はどうなる?

問題提起

開発しないことが自然を守ることなのか

埋立てたらどうなる 最悪 最良

埋立てが不要な理由

環境保全対策はどのようなことが考えられているのか

環境影響評価が正当に行なわれたか

防災対策は誰がするの

人工干潟は可能か? 本当に出島が良い?

海を生かせる環境を整え海を生かした地産地消としていけるが陸地間の海域のよみならぬ根拠は?

- 市民調査(学術調査)データの収集をどのように行うか **済**
- 干潟を見る(観察) **済**
- 市が出した事業計画(資料)の内容について精査すべき
- ワーキンググループの提案1、環境2、事業3、市街地との連携
- 会議の進め方、反対意見推進意見のヒヤリング結果に対し、それぞれ解決案と問題点を精査し比較検討する
- 各委員への情報提供は慎重に行うべき **済**
- 精査する項目の評価方法
- 社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか?

会議のあり方

- 3R(reduce, reuse, recycle)のno.1の都市
- 姉妹提携都市の老人福祉を担う(介護予防、リハビリ、要介護)可能か?
- 新たなマリンスポーツ施設プラン

提案

メリット、デメリット

- 埋立てが必要なる理由?
- 通信基地用地の部分返還の要請

土地利用

マリナーの利用形態、想定、利用料金、どんな施設があるか

事業(リゾート施設、ホテル等)の需要予想

宅地は県外、外国向け

強風を防護する土地利用のあり方を再考する必要があるのではないか

1275部屋のホテルのイメージコンセプト

教育研究施設はどのようなものを考えているのか?

国が参画するまで認可されなかった理由

大きさは適当なのか

効果

- 経済効果の試算はなされているのか(根拠は?)
- 住宅用地や公共施設面積が大きく、ホテル等商業用地が少ないのに国際観光の形成、市の経済活性化につながる雇用創出が見込めるとしている根拠
- 何を以て雇用拡大なのか

課題

- 人工ビーチ等による漁業への影響
- 事業推進時と中止時(現状利用の場合とでの各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか?
- 必要となる金額はいくら、下水に区画整理等
- 事業計画の収支予想
- 財政負担のシミュレーション
- 現状の市の財政状況について
- 周辺の宿泊施設の稼働率はどうか
- 周辺土地区画整理事業の計画人口ビルドアップ率
- 県総合運動公園の利用形態、利用状況
- 干潟周辺の道路、駐車場の整備
- 交通渋滞、交通体制について

市民負担

- 市民負担が少ないとしているが(税金)の負担は市が負うもの、費用対効果は市に恩恵が得られるかを考える?

市の権限

- 行政ルール上で市が(事業に不参加の場合、何が起る?)
- 市として、国への工事の一時中断要請を検討し得るのか?
- 沖繩市超に埋立中止の要請の権限はあるのか? 肅々と埋立が進められているが、市は埋立を中止することが出来るのか?

市の現状

- 干潟周辺の道路、駐車場の整備
- 交通渋滞、交通体制について

市の関連計画

- 総合計画での東部地区の位置付け
- 沖繩市としての都市計画グランドデザイン
- 県総合運動公園との連携 スポーツコンベンションって何?

中心市街地

- 埋立地と中心市街地の連携計画はあるのか? (都市計画現象をどう受け止めるか)
- 中心市街地と役割分担
- 中心市街地との連携は?
- 地元商業施設との競合、共倒れ
- 街が発展する保障があるのか

国・県の役割

浸漚土砂

事業の大きな目的は浸漚土砂の捨却場となっていないか

浸漚土砂量と埋立に必要量は見合っているのか

土砂の品質は埋立てに適している?

何故FTZの浸漚が新港地区と同時に出来なかったか

FTZ浸漚の中止・変更はありうるか

新港地区ではダメ?

新港地区の計画(概要)はどうか?

新港地区の活用は可能か? ビジョンは?

新港地区の変化

新港地区の利用状況

環境への配慮のためにかけられた費用は? 様々な環境対策費用等で当初の予算をオーバーするのではないか。またその負担先は?

新港地区

- ここじゃなきゃだめなのか
- 浸漚土砂量の年次計画はあるのか
- なぜ人工島埋立必要と砂量と浸漚土砂量と一致するのか
- 埋立範囲を縮小することは可能か?
- 国としての事業に資する意見
- 沖繩県としての本事業に対する意見
- 広域としての都市計画グランドデザイン
- 現在の工事の進捗状況 **済**

事例

事例の紹介(出島方式)

佐敷の埋立が中止されたが、背景・経緯・理由を知りたい。

自然保護の効果、改良点

他に似た事業はあるか(他の地域)

モデルとなる地域はあるのか

比屋根湿地は、出島と比屋根湿地の間に出現するマンングローブ湿地である

中城湾の他地域における埋立て前後の環境調査データがほしい

県物は工法や自然環境のモデルとなる

新港地区の植栽されたマンングローブ林の生育状況や現状、問題点など

新港地区の水路の水質、土壌データ

市民意識

市民の意見

これまでの調査データをどのように平易にまとめるか? 手法を考える必要がある

最新のアンケートを取る

過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果を知りたい

市民の事業への理解度は

市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容

現状での市民の参考

守りたい自然資源、活用したい自然資源

市民が考える東部地区での好きな場所大切なと思うもの

東部海浜事業が完了したときここでどんなことがしたいか

周辺環境

干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている?

比屋根湿地の調査データ **済**

下水道接続率向上のための活動内容と実績

浄化槽の状況 **済**

干潟への生活廃水流入

下水道の状況 **済**

現状での海岸の環境について **済**

漁港の排水、ゴミ処理、ヘドロ堆積

環境の保全

ゴミ拾い!! 地元の方の活動

干潟にある市の看板

干潟にゴミ箱設置

興味のない市民への広報

市民への広報について、現在の手法以外にやるべきことは

市民広報

- 市民の意見
- 市民の意見
- 市民の意見